

平成28年度 ものづくり経営大学 業務 仕様書

1. 業務名称

平成28年度 ものづくり経営大学 業務

2. 業務目的

近年ではグローバル化が進展し、国際競争の激化が進み、過去の取引慣習が大きく変化しています。そのような経済情勢下で、ものづくり中小企業の経営者に求められる経営マネジメントのスキルを体系的に学ぶ機会を提供します。

具体的には 経営者自らが創りたかった会社を明確にした上で、経営にイノベーションを起こすビジネスプラン（事業計画）に落とし込むことを最終成果と位置づけ、経営資源（ヒト、モノ、カネ、情報）を適切に運用できるスキルを学べるように体系的なプログラムを提供します。

加えて、トップマネジメントに求められる経営を俯瞰できるスキル（コンセプトチャルスキル）を実際の経営で使えるレベルに落とし込んでいきます。

3. 履行期間

契約締結日～平成29年3月31日

4. 履行場所

（公財）堺市産業振興センター セミナー室他

5. 対象者

堺市内のものづくり中小企業の若手経営者及び次世代経営者

同時受講者：経営を担う幹部候補の方々

6. 定員

15社 30名程度

7. 業務内容

（1）下記【表1】の内容で講座等を展開するが、開催日数、開催時間、科目内容については調整可能とする。

【表1】平成28年度 ものづくり経営大学

（総講座時間 28時間程度+ビジネスプラン診断会）

	講座	日程	内容
1	自ら創りたかった会社を考える ビジネスプラン（中期経営計画）について学ぶ	9月上旬 土曜日 4時間程度	自ら創りたかった会社を今一度考え直し、ビジネスプランをベースに付加価値の高い経営を推進している経営者の体験談を元にビジネスプラン策定の重要性について学び、以降の講座受講への動機づけを図ります。
2	全社戦略を考える	9月下旬 土曜日 4時間程度	外部環境・内部環境を正しく認識分析し企業の方向性を定めるとともに企業成長プロセスを考えて全社戦略に落とし込む手法について学びます。
3	製品市場戦略を考える	10月上旬 土曜日 4時間程度	市場を把握、分析し、市場に対するアプローチを図る方法を学びます。特にマーケットインの思考による製品強化を図る手法を学びます。
4	資金戦略を考える	10月下旬 土曜日 4時間程度	経営者視点での資金戦略作成～実行にいたるプロセスを体系的に理解し戦略に落とし込む手法について学びます。
5	組織・人事を考える1	11月上旬 土曜日 4時間程度	全社戦略やマーケティング戦略・資金戦略と連動させた組織人事戦略の立案から実践、人事システムへの落とし込む手法を体系立てて学びます。特に、人材について採用、定着、成長の観点で様々な打ち手を検討します。
6	組織・人事を考える2	11月下旬 土曜日 4時間程度	

7	ビジネスプラン策定と実践の為のマネジメントとリーダーシップ	12月上旬 土曜日 4時間程度	ビジネスプラン（中期経営計画）を描き、その実行に向け組織をけん引していくための経営者としてのあり方について学びます。
8	ビジネスプラン個別診断	1月下旬 土曜日 午後内	本プログラムの集大成として、ビジネスプランを作成。作成したプランを講師が診断し、実際の経営で使える計画に仕上げます。

- (2) 講座実施準備（パンフレット作成等）に協力すること
- (3) 講座に必要な教材は受託者が用意すること。
- (4) 講座テキストデータ及びアンケートデータ等は受託者が用意すること。なお、テキスト内容は事前に当センターに提出し承認を得ること。
- (5) 受講者の受講状況の管理等を行うこと。
- (6) 講座の会場及び備品（プロジェクタ、ホワイトボード）は当センターが用意する。
- (7) 受講者に対し、アンケート調査（アンケート用紙の作成、配布、回収、集計）を実施すること。
- (8) 各講座終了時にアンケート調査の集計結果等を取りまとめ、報告データをメールにて当センターに提出すること。また全講座終了時には完了報告書を作成しデータにて委託者に提出すること。
- (9) その他講座を有意義に展開する上で対応が必要な事項については協議を行ない実施する。

8. その他

- (1) 本業務を実施するにあたっては、関係法令を遵守し、契約書及び仕様書に従い忠実に履行しなければならない。※企画提案書で表明された内容が契約内容となる。
- (2) その他、契約書及び仕様書に定めのない事項については、当センター及び受託者の両者が協議のうえ定める。